

堀光美術館

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図るため、展示事業とそれに関連するワークショップを開催した。また、美術館の維持管理のため、設備の修繕等を行った。

1 展示事業

(1) 企画展

ア 寺崎かづみ 人形展

会 期 令和2年3月20日～4月5日

展示内容 人形をつくり続けて50年、現在全日本人形師協会一級師範として活躍する人形作家の作品122点を展示。入館者 335人。

イ 特別企画 柳本富子の足音

会 期 令和2年4月11日～令和2年5月10日

展示内容 三木市に住み、院展を中心に制作活動を続け、平成30年12月に亡くなった日本画家。円熟味ある画力は、人物を中心に優れた創造力と制作一途の情熱が個々の作品に反映する。生前の活動状況の足音を伝えるべくその時々の作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令による休館に伴い延期＞

ウ 三木市美術協会 日本画・書 部会展

会 期 令和2年5月16日～5月31日

展示内容 三木市美術協会 日本画・書部会員の作品を、大作から小品まで約50点の作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令による休館に伴い延期＞

エ 特別企画 木彫フォークアートおおや in 三木

会 期 令和2年6月6日～令和2年6月28日

展示内容 平成6年に大屋町（現：養父市）で生まれた木彫作家の登竜門、「公募展 木彫フォークアートおおや」が今年27年目を迎える。生活に身近で親しみやすい、温もりや安らぎを与えてくれる、「木彫フォークアートおおや」のコレクションから45点の作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

オ 小松原ケンスケ 個展～はじけるミクストメディア～

会 期 令和2年7月4日～令和2年7月14日

展示内容 北播を中心に各地で個展、グループ展を展開する市民アーティスト。土、布、鉄など様々な物質の素材感を生かしたミクストメディアを多用する。立体を含めた作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

カ 第1回 アート・ティーン公募展

会 期 令和2年7月25日～令和2年8月10日

展示内容 新しく始まった少年少女の公募展。自分の表現と真剣に向き合い真剣に取り組む経験をかけがえのない宝物として開催。絵画と木彫2つの部門で審査による入賞・入選作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

キ 特別企画 こころのカタチ～日本画 雲丹亀利彦 展

会 期 令和2年8月20日～令和2年9月22日

展示内容 姫路市在住の日本画家。日々の生活の中で、心に残る風景や感じた思いを形、色に託し絵画として具現化させる手法をとる。見る人の心のイメージを呼びおこして世界を広げる作品の展示を計画していた。

＜新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急事態宣言発令に伴い延期＞

ク 常設展 (2 階)

会 期 令和 2 年 6 月 2 日～令和 2 年 7 月 3 日

展示内容 堀田光雄コレクション作品をはじめ堀光美術館収蔵作品を展示。入館者 182 人。

ケ “延期になった展覧会” の紹介展 (1 階) 常設展 (2 階)

会 期 令和 2 年 7 月 4 日～9 月 22 日

展示内容 令和 2 年前期に予定していた中止になった、柳本富子さん、三木市美術協会、フォーカアートおおや、小松原ケンスケさん、雲丹亀利彦さんの作品展を次年度開催する予定でその紹介の展覧会。各展覧会に出品を予定していた作品から数点ずつ出品していただき展示。入館者 587 人。

コ 五次 勝 木彫展

会 期 令和 2 年 10 月 1 日～令和 2 年 10 月 28 日

展示内容 大阪生まれで、在メキシコ 40 年の木彫作家。作品を“一本の木から生まれる生命力を再現” するとして、メキシコ在住時はメキシコの木を、日本に戻ってからは日本の木を使用して制作する。一本の木から彫り出した継ぎ目のない一木彫を展示。入館者 440 人。

サ 2020 秋の木版画展

会 期 令和 2 年 11 月 1 日～令和 2 年 11 月 15 日

展示内容 三木の刃物を使用し、独自の工程をこなす木版画の制作。数々のコンクールで入賞するなど実績をもつ複数の木版画作家作品を展示。入館者 420 人。

シ 劉 素真 墨彩画展

会 期 令和 2 年 11 月 20 日～令和 2 年 12 月 6 日

展示内容 台湾で生まれ、筑波大学で博士学位を取得した水墨画家。地球は何事にも寛大に人間のわがままを許してくれるように毎年花を咲かせ、豊かな自然を蘇らせてくれるとして、自然や人々との出会いを大切に制作活動を行う。近年の作品に新作を加えて展示。入館者 848 人。

ス 第 45 回 グループしぶがき展

会 期 令和 2 年 12 月 11 日～12 月 26 日

展示内容 昭和 45 年に結成された地元作家グループが若い作家を加えて活動。絵画、書、写真、工芸など広い分野で新しい作品を展示。入館者 551 人。

セ 高田哲男展 ドローイング&アーツ

会 期 令和 3 年 1 月 8 日～令和 3 年 1 月 31 日

展示内容 三木市美術協会会員、三木出身の作家。インクペンを使って描く緻密で複雑な線画を中心に、アクリル画、コラージュ、レリーフなど多種多様な作品を展示。入館者 471 人。

ソ 藤原昌代展 ～禍福は糾える縄の如し～

会 期 令和 3 年 2 月 5 日～2 月 21 日

展示内容 作家の表現された作品は見る人の右脳に入り込み頭の中をいっぱいにする。生きている実感を表現に根ざす取り組みを行う神戸市灘区在住の画家。数々の受賞作品とともに近作を展示。入館者 280 人。

タ 本間敦子 染色展 “一枚の白布と語らいながら”

会 期 令和 3 年 2 月 27 日～3 月 21 日

展示内容 明石在住の染色作家。色染学専攻以降ローケツ技法による染色を行い、型彫りを始めてからは紅型等の作品を主に制作。日本新工芸展、兵庫県工芸美術作家協会展等に出展を重ねる。ローケツ、型彫り、型・染色の作品を展示。入館者 405 人。

2 施設管理

施設の維持管理のため、下記の修繕を行った。

実 施 月	内 容
令和2年5月	自動火災報知設備等の修繕
令和2年11月	通信機器端末設備修繕
令和2年12月	事務室照明器具修繕

3 月別入館者数

堀光美術館の月別入館者数は下記のとおり。

(単位：人)

月	男	女	合 計
4	39	68	107
5	0	0	0
6	126	46	172
7	134	73	207
8	144	124	268
9	147	111	258
10	265	205	470
11	402	540	942
12	383	538	921
1	268	219	487
2	148	162	310
3	178	228	406
合計	2, 234	2, 314	4, 548

4 美術館協議会

美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるため、美術館協議会を設置している。令和2年度の開催状況は下記のとおり。

内 容	開催日	実施場所
令和2年度 第1回美術館協議会 1 報告事項 (1) 令和元年度 入館者状況 (2) 令和2年度 美術館事業の現況 2 協議事項 (1) 令和2年度 後期展示事業活動計画(案) (2) 令和3年度 展示事業計画について (3) その他	令和2年7月9日	みき歴史資料館 3階講座室

令和2年度 第2回美術館協議会 1 報告事項 (1) 令和2年度 上半期実施事業状況 (2) 令和2年度 下半期実施事業計画 2 協議事項 (1) 令和3年度 展示事業計画（案） (2) 美術館事業今後の方向について (3) その他	令和2年11月13日	みき歴史資料館 3階講座室
--	-------------------	--------------------------